A PRESS



人気サロンのスタイリスト3人に聞く！ 2026-2027年冬のおすすめカラーとトレンド予測

Nov 26.2026

毎年、新しいトレンドが生まれ続ける美容の世界。カラーのトレンドもどんどん変化しています。そこで今回は、人気サロンの美容師さん3人が、2026-2027年冬におすすめするカラーを紹介。また、そのカラーに注目する理由やポイントなど、「カラートレンド予測」を教えていただきます。

> 「美髪」に注目！ブリーチなしで深みと透明感を両立し、レイヤーカットで立体感を――lit hair salon 中村祐貴さん



■ レシピ

【Before】	10Lv
【ベース】	14LIGHTENER 1剤：2剤＝1：2（OX6%） ※ハチ下すべてとハチ上の根元～中間まで
【オンカラー】	■ハチ上 8GRAY：8NATURAL＝2：1 1剤：2剤＝1：1.5（OX2.8%） ■ハチ下 8GRAY：8NATURAL＝4：1 1剤：2剤＝1：1.5（OX2.8%）

すべて「アジアンカラー　フェス」（医薬部外品）
※比率は組み合わせ比
※1剤：2剤は混合比

■ おすすめカラー｜柔らかく自然な印象に！ブリーチを使わず、深みと透明感を両立させたグレージュ

ブリーチを使わず、深みと透明感を両立させた「ヘーゼルグレージュ」です。モデルさんがもともと赤みが出やすい方だったので、ハチ上の明るく退色していた表面以外を14LIGHTENERで明るくし、ベースを整えました。そこに寒色系の色みを重ねることで、透明感がありながらも深みのある色みに仕上げています。

「アジアンカラー　フェス」の8GRAYは、LIGHTENERによる一時的なオレンジみを和らげつつ、透明感を引き出してくれます。光が当たったときもギラつかず、柔らかく見えると思います。そんな8GRAYに8NATURALを組み合わせることで、くすみすぎないようにしています。マットみが強いと顔がくすんで見えやすいので、透明感を出すためにオレンジみを抑えながらマットに振りすぎないように仕上げました。オレンジみを抑えてくれるという意味で、秋に暖色系のカラーを楽しんだ方にも使いやすいです。

■ トレンド予測｜関心は「美髪」へ！ダメージを抑えて色みを最大限楽しむ、ブリーチなしのダブルカラーが台頭

この冬の注目は、ブリーチなしのダブルカラーでつくる、深みと透明感のあるグレージュ系です。最近は、SNSを通じて「美髪」への関心が高まっていることもあり、多くのお客様がブリーチなしの髪への負担が少ないカラーを選ばれている印象です。もちろん、個性を演出したい方などブリーチを継続されている方はいらっしゃいますが、ナチュラル寄りなスタイルが支持されていると感じます。

ただ、ブリーチなしのナチュラルなスタイルでも、彩度の高さを求める方は多いですね。特に冬はファッションの色みが落ち着くことから、彩度の高いカラーで遊び心を演出できます。レイヤーカットなど動きのあるスタイルと組み合わせることで、ナチュラルながらも上品で色気のある印象に。ブリーチなしでも透明感と色みをしっかり楽しみたいというニーズに応えられるのが、グレージュ系の魅力だと思います。

Profile



中村 祐貴　Yuki Nakamura
lit hair salon 代表

兵庫県出身。神戸ベルェベル美容専門学校を卒業後、1社を経て、2021年にlit hair salonの代表に就任。透明感や色気のあるカラー、デザインカラーが得意。日本各地でセミナー活動も行っている。

Instagram：@yuuki.hair25

チョコレートのような暖かなブラウン系に熱視線！冬のアウターに沈まない華やかな印象をプラス――olume 山田隆成さん



■ レシピ

【Before】	17Lv
【ベース】	■新生部 アリミノ　ブリーチ　120 1剤：2剤＝1：2（OX6%）
【オンカラー】	8NATURAL：8CHOCOLAT BROWN＝2：1 1剤：2剤＝1：1.5（OX2.8%）

すべて「アジアンカラー　フェス」（医薬部外品）
※比率は組み合わせ比
※1剤：2剤は混合比

■ おすすめカラー｜新色・CHOCOLAT BROWNを使って、温かみのあるナチュラルカラーに！

シンプルでナチュラルな温かみを演出できる、チョコレートブラウンのカラーです。今回のレシピは、「アジアンカラー　フェス」の新ライン、DEEP LIFTシリーズのCHOCOLAT BROWNを使用しました。

冬は黒やグレーなど暗い色のアウターを選ぶ方が多いので、明るめに仕上げました。暗くなりがちな冬

のファッションでも華やかにしてくれます。また、今回はNATURALを軸にしましたが、CHOCOLAT BROWNを軸にするのもおすすめです。深みのある落ち着いた色みが大人っぽいかわいらしさを演出してくれます。

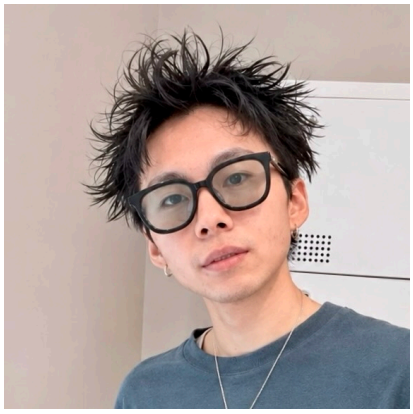
8CHOCOLAT BROWNは、白髪のある方にも使いやすいカラーだと感じています。白髪の比率が高く、全体的に明るく見える場合に8CHOCOLAT BROWN（OX6%）を根元から毛先までワンタッチで塗布すると、根元もオレンジに寄りすぎず、仕上がりが安定します。

■ トレンド予測｜よりシンプルでナチュラルなスタイルへ。ツヤ感のある暖色系カラーとレイヤーの組み合わせもおすすめ

従来から人気の高かった、ピンクやラベンダーなどの色みに加えて、チョコレートのようなブラウン系やくすませすぎないグレージュ系など、よりナチュラルなカラーへの関心も高まっています。オーダーの際の参考として、ナチュラルなスタイルのインフルエンサーやK-POPのアイドルのお写真を見せてくださるお客様も多いですね。

また、秋冬は暖色系の柔らかでツヤ感のあるカラーへのニーズも高まります。当サロンではレイヤーカットが強みでもあるので、温かみのあるカラーにレイヤーを組み合わせたスタイルを提案することが多いです。かわいらしい雰囲気や、綺麗系、カジュアル系まで幅広いファッションに合わせやすい点も魅力となっています。

Profile



山田 隆成　Ryusei Yamada
olume代表

山梨県出身。山梨美容専門学校を卒業し、2026年2月にolumeを出店。韓国トレンドを取り入れたレイヤーカットのほか、透明感のあるカラーやハイトーンカラー、海外ヘア、バレイヤージュが得意。お客様の「こんな髪型にしてみたい」という希望を丁寧にカウンセリングし、毎日のスタイリングまで楽しめるヘアスタイルを届けている。

Instagram：@rs__ei

日常に馴染みやすい、深みのあるワインレッド！毛流れを活かしたスタイルで、上品な色気をまとって――Li'a 松本爽汰さん



■ レシピ

【Before】	10Lv
■新生部	6ライラック：6ローズ＝1：2 1剤：2剤＝1：1（OX4.4%） 4.4%（OX6%：OX2.8%＝1：1）
■既染部	6ライラック：6ローズ＝1：2 1剤：2剤＝1：1(OX2.8%)

すべて「カラーストーリー　アドミオ」（医薬部外品）
※比率は組み合わせ比
※1剤：2剤は混合比

■ おすすめカラー｜ライラックとローズで仕上げた、ツヤと色気のあるワインレッド

深いワインレッドです。今回は、紫みを美しく出してくれるライラックに、赤みを加えつつ色持ちをよくしてくれるローズを組み合わせました。どちらのカラーも発色が良く色がしっかり入り、見え方も綺麗になります。

モデルさんは、もともと9～10Lvのブラウンベースだったので、あえてブラウン系のカラーは使ってい

ません。もしもベースが13〜15トーン程度でさらに明るい場合は、赤に寄りすぎないようシエナを組み合わせて調整してみてください。

深さのあるトーンに仕上げることで、光に当たると赤みが柔らかく透けるのもポイントです。顔まわりにはレイヤーを入れて、自然な毛流れを出しました。動かしすぎずに毛流れ程度に抑えることで、上品で大人っぽい印象になります。

今回のカラーはメンズだけでなく、女性にもおすすめです。ロングやミディアム、ボブ、ショートとどんなレングスやスタイルにもマッチするので、取り入れやすいと思います。

■ トレンド予測｜深みのある暖色系に要注目！韓国系から、男らしさのある平成初期風へとスタイル移行

2026-2027年の冬は、深みのある暖色系カラーに注目しています。なかでも個人的に推したいのは、落ち着きと色気を感じるワインレッド。黒やモノトーンの冬服に映え、髪が美しく見えます。太陽光の下では赤みが強く発色し、室内では少し暗めに見えるので、派手になりすぎず男女ともに挑戦しやすいのもポイントです。

当サロンのメンズのお客様で言えば、茶髪ベースにハイライトやデザインカラーを入れる方が多いです。スタイル面では、韓国系から平成初期風へと移行しつつあり、男らしさや色気を求める方が増えている印象ですね。ワインレッドは男性のミディアムヘアとの相性もよく、大人な雰囲気のスタイルを叶えてくれます。

Profile



松本 爽汰　Sota Matsumoto
Li'a 店長

愛知県出身。中日美容専門学校を卒業後、2025年10月にLi'aへ入社。パーマデザインを得意とし、ファッションや雰囲気にフィットする色気のあるメンズスタイルを提案。お客様一人ひとりのライフスタイルやファッションになじむデザインカラー、その人らしい魅力を引き出すヘアデザインを心がけている。

Instagram：@souta081907lia

（文／松本温美、取材・編集／A PRESS編集部）